

大畠小中学校区の未来を考える～熟議を行いました

5月9日（木）、「大畠小中学校区の未来を考える」と題して、熟議（当事者による熟慮と議論を重ねながら課題解決をめざす対話をいいます）を行いました。大畠小学校の5・6年生と、大畠中学校の全校生徒、保護者・地域の方々、教職員が大畠小学校体育館に集まり、自分たちが住む「ふるさと大畠」を住みよい場所、大好きな場所にしていくために、大畠を素敵にふるさとにするためのアイデアを出し合いました。キーワードは、「大畠が明るくなる、みんなが笑顔になる取組を、できることから始めよう」です。大畠小中学校区合同学校運営協議会会長があいさつされた後、12のグループに分かれ、さっそく真剣な話し合いが始まりました。



中学生が、小学生の時に学習した「町の幸福論」を思い出しながら、グループの話し合いをリードし、小学生も思いついたこと、考えたことを積極的に発表していました。また、保護者や地域の方々も子どもたちの思いを受け止めながら、さまざまな立場からアドバイスをくださいました。

【 児童・生徒の感想から 】

- 小学生や大畠に詳しい地域の方たちのおかげでいろいろな意見が出たのでよかったです。
- 自分たちが出した意見以外に他の人がたくさん良い意見を出していてすごいなと思いました。
- ただ意見を出しただけでなく、しっかり自分たちで大畠の未来をつかって実行していきたいなと思いました。
- 大畠の明るい未来につながるものがたくさん出てきました。
- 僕は地域の人にとってもお世話になったので、みんなが充実して楽しく暮らせるようにしたいです。
- 明日からでも実践できることがあるので、できることはどんどん実践していきたいです。

【 保護者・地域の方の感想から 】

- 大畠の子どもたちは純粋で素直だと思いました。このまままっすぐ成長してほしいです。
- 自分たちの住んでいる地域のことを、一生懸命考えて取り組んでいる姿がうれしかった。
- 大人と子どもの発想の違いがあってよかった。大人も実現できるようがんばりたいと思った。

熟議では、あいさつ運動や観光振興（パンフレットづくりやPR動画の製作）、地域交流の活性化などの意見がでてきました。今回の熟議で話し合ったことをもとに、これからみんなが笑顔になる大畠づくりを進めていきたいと思います。

職場体験学習において（2年生）

7月9日（火）～11日（木）の3日間、2年生は「職場体験学習」を予定しています。今年も18の事業所にご協力いただき、仕事の実際や職場の様子について理解を深めるとともに、あいさつ、返事、言葉遣いなどの礼儀や社会のルール、マナーなどを学びます。その事前学習では、職業調べをしたり、職場への質問を考えたり、体験先で使う自己紹介シートをつくったりしています。この日は、希望する事業所にあいさつと体験の依頼、事前訪問の打ち合わせを行いました。メモを見ながら真剣な表情で、緊張しながら電話をかけていました。



環境整備（草刈り）お世話になりました

5月18日（土）朝7：00より学校周辺と校地内の環境整備（草刈り）を行いました。玄関前の芝生広場、花壇、体育館前、グラウンド周辺、北側と南側の道路沿いと広範囲にわたっての作業になりましたが、保護者・生徒、地域の方、教職員が手分けをして、1時間程度気持ちのいい汗をかきながらの作業でした。お集まりいただき、作業していただいた保護者や地域のみなさま、本当にありがとうございました。いい環境の中で教育活動を進めることができます。なお、今年も年4回の作業を予定しています。（7月13日（土）、8月31日（土）、10月19日（土））どうぞよろしくお願いたします。



先月行いました「地域安全に係る調査（通学路や校区内での危険箇所）」アンケートにご協力いただきありがとうございました。国道188号線や437号線沿いの通学路は、車道に出ないと通行できない区間があったり、草が茂ったり、倒竹や落石があったりで危険な箇所があり、確認に行きました。また、大島大橋方面



からの道路や美ゆーロード（特に日積方面への分かれ道）は交通量が多く、スピードを出して走る車も多いことから、気をつけて登下校する必要があります。セブンイレブンの裏路地の自転車運転マナーについても注意が必要です。早速お知らせいただいた危険箇所について、市教育委員会や警察等と情報を共有し、注意喚起と改善をお願いしました。安全な登下校について、ご家庭でも今一度、お子様と話し合ってみてください。